

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	06	01	03	164060	農業振興対策事業	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-1	農林業の振興			
	施策	1	農業生産の支援			
目的	農業所得の向上及び農業経営の安定化					
対象	農業者					
意図	農業者が生産意欲を持って、安心して農畜産物を生産できる環境をつくる。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○花巻市農業振興対策本部負担金 花巻市農業振興対策本部の運営支援（花巻産農畜産物トップセールスの実施、花巻市農業振興大会の開催等） ○農業支援利子補給事業 経営安定のため農業者等が借り入れた資金の利子の一部を補給						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	○ 実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛	○ 補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
① 実証圃・展示圃の設置箇所数	箇所	計画		7	6	
		実績		5	9	
② 販促・PR活動	回	計画		7	10	
		実績		30	31	
③		計画				
		実績				
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
① 農畜産物販売額（花巻農協）	百万円	目標		9,097	9,500	
		実績		10,617	11,045	
②		目標				
		実績				
③		目標				
		実績				
成果指標の達成度	○	目標値より高い	概ね目標値どおり	目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
青果物の販売額は前年を下回ったものの、米価の回復や畜産物価格の高騰により、農畜産物販売額は目標額を上回った。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	農業・農村が抱える様々な課題を解決し、本市の農業振興を図るためには、農業関係機関・団体が連携し、各種事業を推進する必要があるため。
	○ 妥当である	制度資金融資は重要な農業支援策となっており、農業振興のために利子補給が必要である。
有効性	見直し余地がある	
	○ 向上余地がある	作付面積や生産量の拡大、農畜産物の品質及び認知度向上、有利販売等を図ることにより、農畜産物販売額を増加させる余地があるため。
効率性	見直し余地がない	
	○ 向上余地がない	利子補給によって制度資金の活用が推進される。
公平性	事業費・人件費の削減余地	平成20年度に花巻市農業振興対策本部を設立する際に、構成機関・団体の協議により現在の負担額を決定しているため。
	事業費の削減余地がある	制度資金の利子補給は承認によって決まっている。
公平性	人件費の削減余地がある	
	○ どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	全ての農業者を対象とした事業を実施しているため。また、負担金は、構成機関・団体の協議により決定しているため。
	受益機会の見直し余地がある	全ての農業者を対象にしており、また、制度資金の条件に合致した農業者を対象にしており適正である。
公平性	費用負担の見直し余地がある	
	○ 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
農業関係機関・団体が連携して、新たな農業技術の普及や農畜産物の販売促進活動等に取り組むことにより、農畜産物の生産振興と販売促進につながった。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	06	01	03	164060	農業振興対策事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		13,493	13,303		△ 190
財源内訳	国・県	729	556		△ 173
	地方債				
	その他				
	一般財源	12,764	12,747		△ 17

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部重点施策における目標

収益性の高い農畜産物の生産を進める

事業開始の背景・経緯

平成20年度に花巻市農業振興対策本部（事務局：花巻市）と花巻地方農業振興協議会（事務局：JA）を統合する際に、現在の負担額を決定。関係機関・団体が連携し、本市の農業振興を図るため、運営経費を負担している。

事業概要

- 花巻市農業振興対策本部負担金
花巻市農業振興対策本部の運営支援（花巻産農畜産物トップセールスの実施、花巻市農業振興大会の開催等）
- 農業支援利子補給事業
経営安定のため農業者等が借り入れた資金の利子の一部を補給

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

農業を取り巻く情勢が厳しさを増す中、農業所得の向上と農業経営の安定化を図るためには、関係機関・団体が連携して本市の農業振興を図ることが必要である。

担当部署 部名 農林部 課名 農政課 担当係長 安部慎司 内線 6-293

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

① 花巻市農業振興対策本部負担金 7,800,000円

【概略図】



【花巻市農業振興対策本部】

(負担金) (単位：千円)

構成機関・団体	負担金	構成機関・団体	負担金
花巻市	7,800	石鳥谷東部土地改良区	25
花巻農協	5,067	大迫町土地改良区	10
共済組合	160	猿ヶ石北部土地改良区	30
農管センター	50	山王海土地改良区	25
全農県本部	130	岩手中部土地改良区	25
豊沢川土地改良区	30	江刺猿ヶ石土地改良区	10
		合計	13,362

(H28主な事業)

- ・農畜産物トップセールス (870,100円)
- ・花巻市農業振興大会 (898,270円)

【専門部会】

(決算額及び主な事業) (単位：円)

部会名	決算額	主な事業
農村振興	2,057,099	・地産地消の推進 (850,000) ・生産者と消費者との交流事業 (449,290)
米穀振興	3,793,785	・マーケティング調査活動 (783,160) ・販売戦略構築 (513,000)
園芸振興	2,706,378	・シャインマスカットブランド化事業 (780,360) ・花きイメージアップ事業 (782,849)
畜産振興	1,849,676	・特色ある酪農対策事業 (320,000) ・黒ぶどう牛販売促進 (287,360)

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	06	01	03	164060	農業振興対策事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- ② 農業支援利子補給事業 5,502,833円
 - ・ 農業近代化資金利子補給金 4,386,440円
 - ・ 新しいわて水田農業確立推進資金利子補給金 4,675円
 - ・ 農業経営基盤強化資金利子補給金 1,111,718円

農業近代化資金

対象 認定農業者・その他担い手
 貸付限度額 個人 1,800万円以内(特任2億円以内)、法人 2億円以内
 貸付利率 0.25%~0.55%(認定農業者)、0.7%(その他担い手)
 償還期限 15年以内(うち据置7年、その他担い手は据置3年以内)
 市の利子補給率 0.5%以内

【利子補給実績】

H27 利子補給	103件	4,426,247円
H28 利子補給	127件	4,386,440円
H29 利子補給	122件(既貸付分予定)+(新規貸付分)	
	(H28年度までの既貸付分)	4,446,649円
	H29.1~3月新規利子補給(H28利子補給平均39,290円×想定5件)	196,450円
	(H29年度新規貸付想定分)	500,000円
	合計	5,143,099円

新しいわて水田農業確立推進資金

対象 水田を利用した麦、大豆、そば等の生産拡大を図ろうとする農業者、団体
 貸付限度額 2,250万円
 貸付利率 1%以内
 償還期限 15年以内(うち据置3年以内)
 市の利子補給率 ①水田農業確立推進資金0.3% ②セット資金0.925%

【利子補給実績】

H27 利子補給	2件	9,471円
H28 利子補給	2件	4,675円
H29 利子補給	0件	0円

農業経営基盤強化資金

対象 認定農業者
 貸付限度額 個人3億円以内(特任6億円以内)、法人10億円以内(特任20億円以内)
 貸付利率 0.2~0.3%
 償還期限 25年以内(うち据置10年以内)
 市の利子補給率 無 (H22年度~)
 H21年度までは県の「農業制度資金の貸付利率等決定基準」に基づき利子補給。
 県の利子補給 無(H22年度~)
 H21年度(特例による場合はH23年度)までは、市が利子補給したものについて1/2(歳入)

【利子補給実績】

H27 利子補給	35件	1,457,771円
H28 利子補給	31件	1,111,718円
H29 利子補給	25件(既貸付分予定)+(条件変更による再設定分)	
	H28までの既貸付分予定	983,628円
	条件変更による再設定分(想定5件)	38,000円
	合計	1,021,628円